

おとなも子どもも、
こんな学校に
行きたかった！

監督：オオタ ヴィン
「いただきます」シリーズ

ナレーション
吉岡秀隆
エンディングテーマ
ザ・ブルーハーツ

夢みる小学校

「自分のままでいいんだよ」

ありのままの自分でいられる、子どもファーストな学校とは？

わくわくがとまらない 希望あふれる”ミライの教育ドキュメンタリー”

出演：堀 真一郎、茂木 健一郎、尾木 直樹、辻 信一、高橋 源一郎 ほか

文部科学省選定

家庭向き 令和3年12月20日

2023年1月20日(金) 10:00~12:30 会場:5B教室

詳細は裏面をご覧ください。



「学校」はこんなに楽しい場所でした。

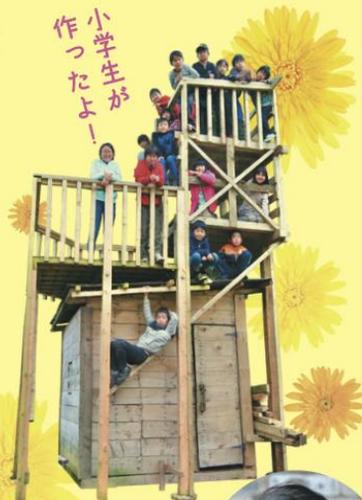
激動のAI時代に対応するため、2020年度から学習指導要領が、「アクティブラーニング(探求学習)」に大きく舵を切り、日本の公教育が揺れています。30年前から「体験学習」を実践している先進的な学校があります。宿題がない、テストがない、「先生」がない、「きのくに子どもの村学園」です。この学校のスローガンは、「まず子どもをしあわせにしよう。すべてはそのあとに続く」。60年以上成績通知表がない「総合学習」を続ける伊那市立伊那小学校。校則ゼロ、定期テストをやめた、世田谷区立桜丘中学校の西郷孝彦前校長。本作には、子どもファーストな3つの学校が登場します。

ナレーションは、ドラマ「北の国から」の名優 吉岡秀隆。エンディングテーマは、ザ・ブルーハーツの「夢」。全国1000箇所では上映された映画「いただきます」オオタヴィン監督が「教育」をテーマにエモーショナルな映像で描きます。わくわくするシーンの連続、童心に帰ったような初々しい感動。「ミライの教育」を探る 感涙のドキュメンタリーです。

予告編見てね!



小学生が作ったよ!



ナレーション 吉岡秀隆



映画出演者コメント

子どもも楽しい、教師も楽しい。体験学習を楽しみながら「考えるチカラ」が身につくのです。

体験学習は、前頭葉を発達させ、非認知能力を高め、しなやかな脳のネットワークを作ります。

この映画は、「教育の本質」をみせてくれます。「子どもファーストの学校」の姿を、みてください。

意味のない校則は子どもの考える力を奪うのでなくしました。公立学校も、実は、かなり自由なんだよね。

エンディングテーマ ザ・ブルーハーツ



あなたの町でも「夢みる小学校」を上映しませんか？お申し込みは、まほろばスタジオ▶



堀 真一郎

(きのくに子どもの村学園園長)



茂木 健一郎

(脳科学者)



尾木 直樹

(教育評論家)



西郷 孝彦

(世田谷区立桜丘中学校 元校長)

「夢みる小学校」上映会&意見交換会を開催します

上映会後は、映画の感想や未来の学校について、学生・教員関係なく、自由に語り合しましょう。

■主催者からのメッセージ

「夢みる学校」の上映会は、全国のユニークな小学校が紹介され文部科学省も選定し、経済産業省も支援してくれています。未来の学校は私たちが作っていく時代にもなっています。学生と教員とが「未来の学校の在り方」に自由に意見交換して、一緒に未来を作っていきましょう。

- 開催日 : 2023年1月20日(金)
- 上映会場 : 尚綱学院大学 5B教室
- 上映時間 : 10:00~11:30(90分間)
- 意見交換会 : 11:30~12:20(50分間)
- 申し込み方法: ※**先着30名限定**
参加する方のお名前、連絡先(電話・メールアドレス)を記載の上、右記の申し込み先までメールを送信してください。

■注意事項

- 申し込み後、ご連絡いただいたメールアドレスに「体調チェックシート」および「尚綱学院大学感染防止ガイドライン」を送信します。当日は体調チェックシートに2週間分の体調を記載し、持参してください。また事前にガイドラインの内容をご確認くださいようお願いいたします。
- 本イベントの申し込み先
三好 敏之 t_miyoshi@shokei.ac.jp